

★ 提案 51 の賛成意見 ★

提案 51 は学生の保護を最優先する。

多くの学校やコミュニティカレッジは老朽化が進んでおり、基本的な保健安全基準を満たすために、地震の安全対策、火災の安全対策のための改修工事、および石綿、鉛系塗料や鉛管の除去を含む修理を必要としている。提案 51 は、地方の学校を更新し、学生の安全を徹底するのに役立つ。

提案 51 は、CALIFORNIA 州のすべての学生が高質の教育を受ける上での支援となる。

「学生を指導する上で、教室が倒壊しかけていて学生の基本的な学問的ニーズを満たすための補助も提供できないことほど落胆させられることはない。学生の成功を支援するため、提案 51 は古く老朽化しつつある学校を修理し、クラスルームで利用可能なテクノロジー、図書館、コンピューターや科学実験室を改善する。」—Tim Smith, 2014 年度 California 州最優秀教員、Florin 高等学校
職業教育の改善と退役軍人の社会復帰支援。

「提案 51 は、学生が高報酬のキャリアを目指して訓練し、成長する California の経済に寄与できるようにするため、地方の学校やコミュニティカレッジが職業教育の教室を改善することを可能にする。また、我々には、退役軍人に訓練を提供し、彼らが職場に復帰できるよう支援する義務がある。」—Tom Torlakson, 州公共教育監督者
手ごろな価格のカレッジ教育へのアクセス増大。

「コミュニティカレッジの施設を改善し修理することにより、我々は California 州民全員に対し、高質で手ごろな価格の高等教育へのアクセスを増大することができる。我々のコミュニティカレッジは州全体の地域コミュニティの経済的および社会的勢力強化に貢献しており、カレッジの学生が何千ドルもの負債を抱え込むのを回避するのに役立つ。我々は California の学生に対する支援を表明する必要がある。」—Jonathan Lightman, California コミュニティカレッジ、エグゼクティブ・ディレクター

CALIFORNIA には未執行の近隣地域プロジェクトが長期的に山積する。

「学校看護師は学校施設を改善する必要性を認識しており、提案 51 は、学生、教職員やスタッフの保健と安全を最大限に維持するた

めに不可欠な、対策を要する生徒過密や配管、その他の環境課題に対処するものだ。」—Kathy Ryan, California School Nurses Organization 会長

あらゆるプロジェクトの地方による管理を守る。

「提案 51 は、資金が地方の学校およびコミュニティカレッジの役員会によって承認された学校改善プロジェクトにのみ使用されることを要求することで、地方の制御を保護する。すべての資金は、近隣地域の学校を改善するためにそれらの資金の最善な用途を決定するにあたり納税者が発言できる地元で使われる必要がある。」—Chris Ungar, California 学校役員会協会会長

納税者に対する厳格な説明責任を果たす、財務的に責任のある形で学校の改善と修理を行う方法。

「教育は州全体の関心事であるため、California 州の学校建設のニーズを満たすにあたり、州全体の公債が最善の選択肢である。この公債なしには、地方納税者は、様々なコミュニティによって学校間に不均衡が生じ、納税者を不平等に扱い、厳格な説明責任の遂行に欠く、より高率の地方不動産税に直面することになる。」—Teresa Casazza, California 納税者協会会長

我々はこれ以上待てない。

我々は、州全体の学校公債をもう 10 年も発行していないため、着手していない膨大な数の地方学校プロジェクトが山積している。我々の学校は、学生の安全を確保し、学習を可能にする施設を保証するための改善と修理を至急必要としている。

提案 51 は、学生と退役軍人の成功を支援するものである。

是非提案 51 に賛成票を投じていただきたい。

JUSTINE FISCHER、会長

California 州 PTA

KEN HEWITT、会長

California Retired Teachers Association

LARRY GALIZIO、事務局長

Community College League of California

★ 提案 51 の賛成意見に対する反論 ★

2001 年以来、我々は California 州の学校を修理するために \$1,460 億以上の州公債および地方公債を承認してきた。それにもかかわらず、提案 51 の支持者は、当州の学校が「基本的な保健安全基準を満たして」いないとまだに主張している。」

あの資金はどこにいったというのか？

詐欺を招く：

California 財政部門による直近の州全体の学校公債の監査では、何十億ドルもの資金が「意図されていない用途に使用されるリスクにさらされ、... 未解決のまま放置された場合... 公債の説明義務に悪影響を及ぼし続けることになる」という結果が報告された。出費に対する予防措置が実施されていないか、機能していないため、公債基金が悪用される可能性がある。

Jerry Brown 知事と Kamala Harris 検事総長の両氏とも同じ懸念を表明した。

提案 51 はこの不完全な制度を維持している。

改革を阻止する：

提案 51 は議員を拘束し、現在の規則を固定化するものである。それは不利な立場にある学校に対し必要な支援を否定している規則を議員が是正するのを阻止することにより、我々の民主主義をハイジャックするものである。

こうして、建設業者が公平な負担の支払いを回避することを保証する。

無謀な出費を許す：

公債は高価である。公債で 1 ドルを調達するにあたり、返済に税金 2 ドルが必要となる。公債は何十年単位でもつものに対して使用されるべきである。驚くべきことに、提案 51 の資金は、「平均耐用年数」が 10 年の機器に対して使用可能だ。公債の支払いにはさらに何十年もかかる。

これは 30 年の住宅ローンで昼食代を払い、返済に何倍もの額を支払うようなものだ。

提案 51 は、California 州の有権者に対して提示された中でも最も利己的で不正な法案といえよう。それは建設業界が建設業界に利得をもたらすために作成したものである。

StopProp51.org をご覧ください。誰が賛成のキャンペーンを支援しているかを確認することができます。

提案 51 に反対票を投じてください！

G. RICK MARSHALL、最高財務責任者

California Taxpayers Action Network

WENDY M. LACK、局長

California Taxpayers Action Network

★ 提案 51 の反対意見 ★

公債は、一定期間に利息とともに返済されなければならない負債である。

1998 年以来、California 州の有権者は \$350 億の学校建設公債を承認してきた。これらすべては議会によって投票にかけられ、知事の支持を受けたものだった。提案 51 は異なっている。議会が提案 51 を投票にかけたのではない。それに知事も反対している。

我々は、知事と共に提案 51 に反対している。その理由は以下の通りだ。

負担できない：

Californian 州民は既に、毎年 \$20 億を学校公債の返済に充てている。提案 51 はさらに、毎年 \$5 億の費用負担を強いることになるが、州にそのような金銭はない。

総計すると、California 州には \$4,000 億の債務や財務上の支払義務がある。Brown 知事はこれを「債務の壁」と呼んでいる。負担できない金銭のさらなる借入は、無謀である。

果たされない説明義務：

地方学校公債では、コミュニティが出費を制御する。州学校公債については、官僚や官僚を取り巻く人々が決定権を持つ。地方の制御が、政府による無駄を最小限に抑える最善の方法である。

不要：

学校建設の場合、地方公債で対処する方が、州全体の公債よりもうまく機能する。昨年 6 月、有権者は投票にかけられた地方学校公債の 90% 以上を承認し、\$55 億以上の資金を学校建設に提供した。

学校入学生徒数は、この先 10 年間に減少する見込みだ。提案 51 は、既存の学校の改築よりも新たな学校の建設を優先する、金銭の無駄である。

不公平：

提案 51 の資金は列の先頭にいる者に使われるだろう。大きくて裕福な地区は関連書類の記入を専門とするスタッフをかかえているため、そのような地区が大部分の資金を受け取ることになるだろう。それによりより小さく余裕のない、最も支援を必要とする地区が除外されてしまう。これは道徳的に間違っている。

改革第一：

提案 51 は、官僚的で拘子定期的な州公債制度の変革に何も寄与しない。小さく困窮した教育区には、大きく裕福な学校が利用するような高額なコンサルタントを雇う余裕がない。不利な立場に置かれた受給に値する地区が資金を獲得できるよう、制度の改革が必要である。

先の 2 月に、Brown 知事は *Los Angeles Times* に対し、次のように述べた。「私は、建設業者に \$90 億を提供する公債に反対する... [それは] 低所得層のコミュニティに費やした方がはるかに効果的であろう金銭を浪費するものだ。」

Brown 氏はまた、州職員に保証される利得を、次のように表現した。「無視したくなるほど莫大な債務だ。とても 1 年や 2 年、10 年でさえも完済できるような額ではない。しかし、そうすることが、特に新たなコミットメントを行う前にそうすることが、我々の道義的義務なのだ。」

私たちはこれに同意する。

提案 51 は、さらなる州の歳出による利得を得られるビジネスや政治家により支持されている。提案 51 の賛成投票キャンペーンには、それにより得られる利得が最も大きい *Coalition for Adequate School Housing (CASH)* や *California Building Industry Association* を含む団体により \$600 万以上が寄付された。

California Taxpayers Action Network は、地方政府の財務責任と透明性を推進する、ボランティアのみによって運営されている無所属主義派の非営利組織だ。我々は政府の秘密主義、浪費や腐敗に対抗し、納税額に見合った価値の恩恵を誰もが受けられるよう追求している。

我々は、高質の学校を支援したり浪費のない政府の財務責任を求めているあなたのような方々と同じ人間である。

是非提案 51 に反対票を投じていただきたい。

www.caltan.org

G. RICK MARSHALL、最高財務責任者
California Taxpayers Action Network

WENDY M. LACK、局長
California Taxpayers Action Network

★ 提案 51 の反対意見に対する反論 ★

提案 51 は、納税者を守りつつも、California 州の学生各人が安全かつ最新の学校で学習できる機会を保証するものだ。

提案 51 は増税ではない。

提案 51 は、地方の学校を修理・改善するために、州の既存の年度歳入におけるごく僅かな額を返済に充てる公債だ。それは増税ではない。

より高率の地方税から納税者を守る。

1 ドルの出費あたり、州全体の学校公債からそれに一致する額が割り当てられなければ、学校の修理と改善を実施するために、納税者はより高額な地方不動産税の負担に直面することになる。また、一部の教育区では、独自ではとても学校の修理代を賄えなくなる可能性もある。州と地方教育区の間におけるこのパートナーシップは、すべての学生のために、これまで学校の修理に公平に資金を提供してきた。

厳格な説明義務を要する。

提案 51 では、学校公債の資金がどのように使用されるかについての制御を地方の有権者が担うものだ。それには年次監査と厳格な会計基準が求められる。

提案 51 は学生の保護を優先する。

多くの学校やコミュニティカレッジは老朽化が進んでおり、基本的な保健安全基準を満たすために、地震の安全対策、火災の安全対策のための改造工事、および石綿、鉛系塗料や鉛管の除去を含む修理を必要としている。これらの修理は、学生一人一人の安全を維持するのに不可欠なものだ。

提案 51 に賛成投票を。

提案 51 は、California 州の生徒一人一人が高質の教育を受け、手ごろな価格の高等教育へのアクセスを増大させ、退役軍人や就職準備中の学生のための職業訓練を改善するのに役立つ。

提案 51 は納税者グループ、教員、ビジネス、共和党員および民主党員により支持されている。それは www.californiansforqualityschools.com で自分で確認することができる。我々と共に、ぜひ提案 51 を支持していただきたい。

CHRIS UNGAR、会長
California 学校役員会協会

TERESA CASAZZA、会長
California 納税者協会

LARRY GALIZIO、事務局長
Community College League of California